# 基礎コンピュータ工学

第2章 情報の表現

(パート3:2進数の計算と2の補数)

https://github.com/tctsigemura/TecTextBook

本スライドの入手:



## 2進数の和差の計算

10進数の場合を思い出してみる.

## 2進数の和差の計算

#### 2進数の場合は以下のようになる.

## 2進数の和差の計算(問題)

問題8:10進数の計算と2進数の計算をしなさい.

12-7

負の数を2進数でどのようにビットで表現するか約束する.

(1) 符号付き絶対値表現 左端のビットを符号 (+ / -) として使用する.

・4ビット符号付き絶対値表現の例

-			
負数	2進数	正数	2進数
-7	$1111_{2}$	+7	$0111_2$
-6	$1110_2$	+6	$0110_2$
-5	$1101_{2}$	+5	$0101_2$
-1	$1001_2$	+1	$0001_2$
-0	$1000_2$	+0	$0000_2$

- 4ビットで-7から+7の範囲を表現できる。
- 0 の表現が二つある (−0 と +0).

#### 補数表現

- n桁の b進数において  $b^n$  から x を引いた数 y を x に対する「b の補数」と呼ぶ.  $y = b^n x$  (y は x に対する b の補数)
- n桁のb進数において  $b^n-1$ からxを引いた数zをxに対する「(b-1)の補数」と呼ぶ

$$z = b^n - 1 - x$$
 (z は x に対する  $(b-1)$  の補数)

2桁の10進数における補数の例

$$b = 10進数$$
  
 $n = 2桁$  100  
 $b^n = 100$  75 は 25 に対す  
 $x = 25$  75 は 25 に対す  
 $a = 25$  75 は 25 に対す  
 $a = 25$  76 な 27 に対す  
 $a = 25$  77 は 25 に対す  
 $a = 25$  74 は 25 に対す  
 $a = 25$  74 は 25 に対す  
 $a = 25$  79 の補数

4桁の2進数における補数の例 ——

b=2進数		$0110_2$ は
n=4桁	$10000_2$	$1010_2 \ \text{K}$
$b^n = 10000_2$	$-1010_{2}$	対する
$x = 1010_2$	$0110_{2}$	2の補数
b=2進数		$0101_2$ $l$ t
		0 - 0 - 2
n=4桁	$1111_{2}$	$1010_2 \ \text{K}$
$n = 4 桁$ $b^n - 1 = 1111_2$	$1111_2 \\ -1010_2$	_

(2) 1の補数による負数の表現 1の補数を負数の表現に使用する.

- 4ビット2進数の1の補数(2<sup>4</sup> – 1 – x = z)-

もとの数 (x)	補数へ変換		補数(z)
0	$1111_2 - 0000_2$	=	$1111_{2}$
1	$1111_2 - 0001_2$	=	$1110_{2}$
2	$11111_2 - 0010_2$	=	$1101_{2}$
3	$11111_2 - 0011_2$	=	$1100_{2}$
4	$1111_2 - 0100_2$	=	$1011_{2}$
5	$1111_2 - 0101_2$	=	$1010_{2}$
6	$11111_2 - 0110_2$	=	$1001_{2}$
7	$1111_2 - 0111_2$	=	$1000_{2}$
	•		

1の補数を用いた符号付き数値

```
1000_{2}
-7
-6
     1001_{2}
-5
     1010_{2}
-4
     1011_{2}
-3
     1100_{2}
-2
     1101_{2}
-1
     1110_{2}
-0
     1111_2 +
+0
     0000_2 +
+1
     0001_2
     0010_{2}
+2
+3
     0011_{2}
+4
     0100_{2}
+5
     0101_{2}
+6
     0110_{2}
+7
     0111_{2}
```

● 1の補数の求め方

$$x = +3_{10} = 0011_2$$
 (もとの数)  
 $v = -3_{10} = 1100_2$  (1の補数)

• 表現できる数値の範囲

4 ビット: 
$$-7 \sim +7 \left(-(2^3-1) \sim +(2^3-1)\right)$$
n ビット:  $-(2^{n-1}-1) \sim +(2^{n-1}-1)$ 

• 正負の判定

最上位ビットが

0:正の値を表現している.

1:負の値を表現している.

(3) 2 の補数による負数の表現 2 の補数  $(2^n - x)$  を負数の表現に使用する.

4ビット2進数の2の補数  $(2^4 - x = y)$ 

もとの数 (x)	補数へ変換		補数 (y)
0	$10000_2 - 0000_2$	=	$10000_{2}$
1	$10000_{2} - 0001_{2}$	=	$1111_2$
2	$10000_{2} - 0010_{2}$	=	$1110_{2}$
3	$10000_{2} - 0011_{2}$	=	$1101_{2}$
4	$10000_{2} - 0100_{2}$	=	$1100_{2}$
5	$10000_{2} - 0101_{2}$	=	$1011_{2}$
6	$10000_{2} - 0110_{2}$	=	$1010_{2}$
7	$10000_{2} - 0111_{2}$	=	$1001_{2}$
8	$10000_{2} - 1000_{2}$	=	$1000_{2}$

2の補数を用いた符号付き数値・

```
1000_{2}
-8
-7
     1001_{2}
-6
    1010_{2}
-5
    1011_{2}
-4
    1100_{2}
-3
    1101_{2}
-2 	1110_2
-1
    1111_{2}
 0
     0000_2 +
     0001_2
     0010_{2}
 3
     0011_{2}
     0100_{2}
 5
     0101_{2}
     0110_{2}
     0111_{2}
```

● 2の補数の求め方

ビット反転 + 
$$1$$

$$x = +3_{10} = 0011_2 \text{ ($0$ との数)}$$

$$y = -3_{10} = 1100_2 + 1 = 1101_2 \text{ ($2$ の補数)}$$
元に戻すのもビット反転 +  $1$ 

$$y = -3_{10} = 1101_2 \text{ ($2$ の補数)}$$

$$y = +3_{10} = 0010_2 + 1 = 0011_2 \text{ ($0$ との数)}$$

• 表現できる数値の範囲

4 ビット: 
$$-8\sim +7 (-2^3\sim +(2^3-1))$$
n ビット:  $-2^{n-1}\sim +(2^{n-1}-1)$ 

正負の判定 最上位ビットが

0:ゼロ、または、正の値を表現している。

1:負の値を表現している.

## 負数の表現(問題1/2)

問題9:次の10進数を2の補数表現形式の4桁の2進数に変換しなさい.

- **1)** 4<sub>10</sub>
- **2)**  $-4_{10}$
- **3)** 5<sub>10</sub>
- 4)  $-5_{10}$
- **5)** 6<sub>10</sub>
- **6)**  $-6_{10}$

## 負数の表現(問題2/2)

問題 1 0:次の2の補数表現形式の4桁の2進数を10進数に変換しなさい.

- **1)** 1001<sub>2</sub>
- **2)** 0111<sub>2</sub>
- **3)** 1101<sub>2</sub>
- **4)** 0011<sub>2</sub>
- **5)** 1011<sub>2</sub>
- **6)** 1100<sub>2</sub>